

Translational Research Informatics Center 1-5-4 Minatojima-minamimachi, Chuo-ku, Kobe 650-0047 Japan Phone: +81-78-303-9095 Fax: +81-78-303-9094 URL:http://www.tri-kobe.org

Translational Research Center, Kyoto University Hospital 54 Shogoin Kawahara-cho, Sakyo-ku, Kyoto 606-8507 Japan

第2回 血管再生療法・コンセンサス会議 プログラム

日時: 2007年11月17日(土) 13:00~15:00 場所: ホテルグランヴィア京都 3F源氏の間

主催: (財) 先端医療振興財団 臨床研究情報センター

2. 総合討論 ~血管再生療法の保険医療化に向けてのロードマップ~

共催: 京都大学医学部附属病院 探索医療センター

臨床研究情報センター 村上 雅義 (13:00~13:05) 開会の辞

1. 虚血下肢への血管新生療法の適用・評価と成績 松原 弘明 福島 雅典 座長:

自家骨髄単核球細胞 京都府立医科大学・京都大学 松原 弘明 (13:05~13:15) i 自家末梢血単核球細胞 (GCSF 併用) 札幌北楡病院 堀江 卓 (13:15~13:25) 自家末梢血 CD34 陽性細胞 (GCSF 併用) 先端医療センター 川本 篤彦 (13:25~13:35) 塩基性線維芽細胞増殖因子(bFGF) iv 京都大学 米田 正始 (13:35~13:45) 血管再生療法臨床試験の統計学的考察(仮) 京都大学 手良向 聡 (13:45~13:55) v 血管再生療法臨床試験の総合評価(仮) 京都大学 小野寺理恵 (13:55~14:05)

座長: 村上 雅義 村山 敏典

コメンテーター:

松尾循環器科クリニック 松尾 汎

 $(14:05\sim14:55)$

話題提供

vi

自家骨髄単核球細胞の保険医療化に向けて 松原 弘明 (14:05~14:10) 自家末梢血単核球細胞の保険医療化に向けて ii 堀江 卓 (14:10~14:15) 自家末梢血 CD34 陽性細胞の保険医療化に向けて 永井 洋士 (14:15~14:20) iii 塩基性線維芽細胞増殖因子の保険医療化に向けて 伊藤 達也 (14:20~14:25)

閉会の挨拶 京都大学・臨床研究情報センター 福島 雅典 (14:55~15:00)

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-4 (財) 先端医療振興財団 臨床研究情報センター 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院 探索医療センター